

## B-CAS 2021 年度事業計画

2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、放送業界もかつてない大きな変化と世界的な経済活動停滞への対応に迫られる1年となりました。

2021年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症への対応を含め、喫緊の課題に対処していくとともに、中長期的な展望に立ってサービス安定化を推進し、引き続き「放送を支えるインフラ企業としての当社の使命」を着実に果たすことに最大限注力してまいります。

### 【経営方針】

#### 1. 安定的なサービスを持続的に提供する基盤の強化

- 自然災害等： カード流通、暗号化処理業務ならびに顧客対応などのBCP対策を推進
- 技術課題： カードのハードウェアとソフトウェアに関わる課題への対応を推進  
(時刻処理方式の制約により誤作動が懸念される問題など)
- 事業環境変化： カード発行数、チャンネルや帯域などの環境変化への迅速な対応

#### 2. B-CAS方式の信頼性維持とセキュリティ対策の推進

- カード脆弱性に対する第三者評価を推進
- 改ざんカード撲滅に向けた捜査協力・輸入水際対策・サイバーパトロール等を推進
- 新たなセキュリティリスクや放送コンテンツの不正視聴等に関する調査・研究を推進

#### 3. 経営基盤の一層の安定・強化

- 新CASへのシフトや経営環境変化に適合する事業・業務・コスト等の最適化を推進
- コンプライアンス、情報セキュリティおよびリスク管理活動の強化

### 【収支計画】

(単位：百万円 単位未満切捨)

	2021年度計画 (A)	2020年度実績 (B)	増減額(A)-(B)
売上高	3,142	3,521	▲ 379
営業利益	372	448	▲ 76
当期純利益	252	312	▲ 60